

# 学生新聞

放送大学  
埼玉学習センター  
埼玉CSC交流会  
学生新聞  
編集委員会  
〒330-0853  
さいたま市大宮区  
錦町682-2  
TEL.048-650-2611

## 平成二十一年度学位記授与式 三月二十七日NHKホールで挙

### 学位記授与式

平成二十一年度放送大学学位記授与式は、平成22年3月27日(土)午前11時からNHKホールで開催される。

全国の卒業・修了生は、5030名、埼玉学習センターは、220名である。

### 埼玉学習センター 生涯学習奨励賞 の授与式

生涯学習奨励賞授与式は、埼玉学習センターでは、センター所属の卒業生に対し、生涯学習奨励賞の授与式を3月28日(日)午後1時30分から行う。

### 入学者の集い

平成22年度の入学者の集いは、4月4日(日)午後1時30分から埼玉学習センター第一講義室で開催される。

全国での入学者は約三万余名、埼玉学習センター所属の入学者は、約一千四百名。終了後は例年通り学習相談、各サークル紹介、施設見学会などが行われる。

### 卒業・入学おめでとう

埼玉CSC交流会代表  
篠田安彦

春の香りや花の便りが、身近に届きはじめました。埼玉学習センターに在籍されている学生の中からも大勢卒業される季節が訪れてまいりました。

ご卒業される皆様方に対し、長年勉学を続けられ、ついに卒業にまで至ったご苦労に対して敬意を表するとともに



### 面接授業の登録方法の変更

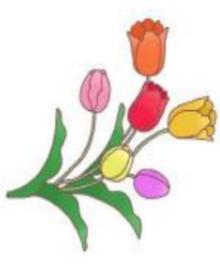
面接授業の追加登録方法が変わります！平成22年度から面接授業の追加登録方法が変わり、登録の機会が増えます。空席があれば開講初日の1週間前(実験実習科目は2週間前)まで登録可能となりました。センター独自企画の魅力ある面接授業が多数組まれていきます。4月17日(土)の空席発表の後、23日(金)から受け付けます。

### 埼玉同窓会 二十周年記念 事業開催

去る3月6日埼玉同窓会創立20周年行事として、公開講演会「祝賀パーティー」が埼玉学習センターで開催されました。

公開講演会では、まず同窓会会員で長年老人施設勤務を経験された長谷川和子氏から、「ホームでの生活から」と題して、具体的ケースをまじえ老後生活をどう送るかについて貴重な示唆に富むお話がありました。

続いて、武蔵大学名誉教授で放送大学発足のころから講師として放送大



### 放送大学の皆さんに 《贈る言葉》

黒澤英典  
(武蔵大学名誉教授)

1、この世に生まれ出たことが希望の誕生であり続けること  
2、創意をもって暮らして成に責任をはたせ  
3、勤勉に生涯にわたっての学習を進めよ  
4、おのれの思想を求め続けよ  
5、愛を共存の原理たらしめよ  
6、未来を担う世代の育成に責任をはたせ  
7、生涯にわたっての仕事を拓け

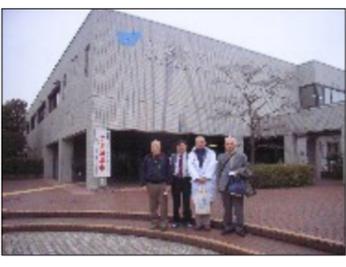
### 探訪コーナー第七回 千葉学習センター

学に深く係わってこれ、丁度20年を迎えられた黒澤英典先生の「生涯学習社会と放送大学の未来への挑戦」と題する講演がありました。生涯教育に対する先生の熱い思いがほとばしる講演で聴衆に深い感銘をあたえました。続いて行われた祝賀パーティーでは、森岡同窓会長の挨拶、毛利所長の祝辞に続き、初代同窓会長の新井さん、そして現独協医科大学講師でセンター発足当時の小川鏞一助教授等から創立のころの懐かしいお話があり、会場では賑やかな交流の輪が広がりました。

JR総武線幕張駅下車、南口より徒歩15分で放送大学本部の広い敷地内に在る千葉学習センターに到着。山下事務長からお話を伺い、諸施設のご案内をいただきました。

校舎は図書室・視聴学習室が本部図書館へ併合されたため全体的にゆとりがあり、広い学生ホールやサークルの共有部室、同窓会室、保健室もある。本部付属の簡易喫茶ルーム、食堂、本部図書館、研修宿泊施設、グラウンド等が隣接し、センターの学生も利用できる。在学生数は5013名、男女比率はほぼ同じ。

サークル数は19で、異色サークルは、海洋スポーツをする「海洋クラブ」・メーリングリストで情報交換をする「インターネットサークル」・60



写真は千葉学習センター前  
山下事務長(左より二人目)

「ちばがく」の発行・千葉学習センターに関する様々な、より良い情報を届けるため、従来の「幕張キャンパスだより」を「ちばがく」に発展改題し、装いも新たにA4・色刷8ページで

「ちばがく」の発行・千葉学習センターに関する様々な、より良い情報を届けるため、従来の「幕張キャンパスだより」を「ちばがく」に発展改題し、装いも新たにA4・色刷8ページで

### 卒業、入学 おめでとうございます

埼玉学習センター所長  
毛利信男

毎年迎える卒業式、代々木公園内にあるNHKホールは今年も感動でいっぱいである。放送大学は1985年4月に群馬、埼玉、千葉、東京第一(世田谷)、東京第二(文京)に学習センターを開設し学生募集を始めてこの4月で25周年になる。この間、埼玉学習

センターを巣立った卒業生の延べ人数は約3000名にも達している。マイペースとはいえ一歩として一歩と踏み締めながら自分のものとしてきた124単位、その証としての卒業証書・学位記を手にした顔にはもはや次なる挑戦、新しい出発を心にした力強さが漲っている。初志を忘れずに各界での活躍を期待したい。そして4半世紀の新しい出発点に立つ入学生の方々に、新たなとどろきがあることも、それ

センターを巣立った卒業生の延べ人数は約3000名にも達している。マイペースとはいえ一歩として一歩と踏み締めながら自分のものとしてきた124単位、その証としての卒業証書・学位記を手にした顔にはもはや次なる挑戦、新しい出発を心にした力強さが漲っている。初志を忘れずに各界での活躍を期待したい。そして4半世紀の新しい出発点に立つ入学生の方々に、新たなとどろきがあることも、それ

センターを巣立った卒業生の延べ人数は約3000名にも達している。マイペースとはいえ一歩として一歩と踏み締めながら自分のものとしてきた124単位、その証としての卒業証書・学位記を手にした顔にはもはや次なる挑戦、新しい出発を心にした力強さが漲っている。初志を忘れずに各界での活躍を期待したい。そして4半世紀の新しい出発点に立つ入学生の方々に、新たなとどろきがあることも、それ

### 奥の細道

私が松尾芭蕉の「奥の細道」に強く関心を持つようになったきっかけは、40年前の大学の教養課程での単位認定試験で「奥の細道における芭蕉の女性感について論述せよ」という予想外の出題に大変面喰らった時から始まる。

その時は、何とか「象潟や雨に西施がねぶの花」と月」という2句を参照にして、何とか答案用紙を懸命に埋めて、ほっとしたことを覚えていた。その時以来、芭蕉の足跡をたどりながら、芭蕉のように「奥の細道」に沿って東北地方を訪ねてみたいと思っていた。それがやっと実現できたのは、東京に就職して、しかも中年にさしかかったころで、山形への出張の帰りに山寺を訪れた時である。

長い階段を半分ほど登ったところにある「しずかさや、岩にしみいる蟬の声」の句の前で、「こんなところで芭蕉はこの句を詠んだのか」と実感した。

それ以後、東北地方に旅をするたびに、「五月雨を集めてはやし、最上川」、平泉を訪ねては、「五月雨の降り残してや、光堂」、「夏草や、つわものどもが夢の跡」の句を懐かしく思い出したものである。

その意味では、「奥の細道」は、私にとって、旅の趣をよく表した作品であるとともに、旅の道づれとなっている本ともいえる。

(笹原誠二)

センターを巣立った卒業生の延べ人数は約3000名にも達している。マイペースとはいえ一歩として一歩と踏み締めながら自分のものとしてきた124単位、その証としての卒業証書・学位記を手にした顔にはもはや次なる挑戦、新しい出発を心にした力強さが漲っている。初志を忘れずに各界での活躍を期待したい。そして4半世紀の新しい出発点に立つ入学生の方々に、新たなとどろきがあることも、それ

私と日本語

中国語非常勤講師 崔 静 霞 (サイ・セイイク)

私が初めて日本語を耳にしたのは、日本留学の経験がある父明植の口から「可愛い子には旅をさせよ！」という諺と「夕焼け小焼け」等の童謡で、もう50年も前のことだろう。

日本語学習のきっかけは、鄭州糧食学院大学三年生の第一外国語の英語が終わった頃、父の言葉思い出し、第二外国語として日本語を選んだのが始まりである。第二外国語と言っても、文化大革命が終わり、第一期の受験生を受け入れた大学には、日本語の先生もいない、日本語の教科書もなかった。当時、湖南省長沙市出身の初恋の同級生が、故郷から湖南工業大学教授が書いた工学部専用の日本語教科書を十冊持って来て、日本語指導者もいないサークルを作って、日本語の勉強を始めた。その後、同好者達が挫折し、サークルも解散してしまっていたが、私は無我夢中になって独学を続けた。

暇な時は、日本語を独学しながら日本から入手した専門資料を翻訳し、専門誌の《吉林糧油科技》に載ったことで、学習意欲が高まったのだらう。

その後、お見合い・結婚・(夫のいる安徽省に)移動・出産、再移動で地方外交官になり、日本語・韓国語の通訳や翻訳をしたりして働きました。北京外国語学院の通信教育部に入学して本格的に日本語の勉強を始めた。想像できるでしょう。仕事・子育てをしながら勉強することは大変だった。三年半経って無事卒業できた。

毎年、中国外交部外国専門家の選抜試験があり、全国の外事部門で働く通訳から選抜し、日本へ研修生を派遣することがあった。私も上海で一週間の合宿を経て、試験に合格し、念願の日本語ができた。既に、三十歳になっていた。拓殖大学での研修期間はたった三ヶ月しかなかったが、初めて先生の前で日本語の授業を受けることができた。感慨無量だった。一生懸命知識を吸収し、日本語の先生を始め、大学の事務員、国際交流会館で生活の面倒を見てくれたご夫婦及び触れ合った様々な日本人とも良く付き合った。始めて富士山に登ったのもあの時だった。

食糧加工専門科目の授業時間中も一番後ろに座って、日本語の本ばかり読んで専門課程の成績不良で、ぎりぎり卒業できたことは全校でも有名になつてしまったが、今では大変良い思い出である。大学卒業後、吉林財貿学院糧食加工学部の教師になり、教員研究室の向いの独身教員寮に住んだ。

現在の意味での日本語の勉強は、17年前日本に来日してからだった。生活環境が厳しいとは言え、

中国人同士での小さな世界の生活ではなく、一人でアパートを借りて、できるだけ日本人と友達になつて日本語で会話する努力をした。目が覚めるとNHKの教育番組を聞きながら家事をしたり、お化粧をしたり...

やはり、外国語を勉強するには、環境が第一であることを痛感した。外国語学習とともに、その国の文化等と一緒に勉強した方が良いと思う。私の場合は、邦楽・民謡・舞踊・歌舞伎・お能・狂言・茶道・華道等日本の伝統文化に触れることを積極的に取り込んで来た。

10年前から詩吟を始め(現在4段)、去年から俳句にも挑戦し始めた。なかなか上手にできないが、日本文化の学習として細く長く努力して行きたい。「好きだから上手になれる、継続すれば結果が出て来る」。特に語学の勉強には近道はなく、繰り返して「見る・朗読する・聞く・書く・覚える」。上達には根気強く努力することが必要であると思う。

日本語は、私にとって第二の故郷の言語である。

サークル紹介

放送大学ソシアルダンスクラブ

現在30〜80代までの男女約30名で、ダンスのレベルは初心者からそれなり(?)まで幅広いメンバーがいます。講師はプロで単位も取れます。一度のぞいて見てください。練習日 毎(土) 10時から12時まで

場所 8階講義室

4月は毎(土)実施

5月以降は、8階の掲示板をご覧ください。

トレイの会

4月24日山種美術館見学会(生誕120年 奥村士牛展)

一介介護・健康講座に参加して

健康寿命を延ばすという考え方を学びました。環境によって寝たきりや認知症を減らすことができるといふので、従来だったら高齢者が病気で床につくと、安静が第一とベッドにくぎづけにされていましたが、

健康体操研究会

人は体を動かさずして身体機能を正常に保っています。体を操れば硬い体も硬い頭も軟らかくなります。ツボを刺激し頭からだのリズムを覚えさせよう。堅いあなたも軟らかいあなたも大ブレイク中の体操で心地よい刺激はいかが！

毎週火曜日が活動日です。講師：難波明美先生

照会先：高澤

090-5331-5071

江戸時代の古文書を読む会

4月10日(土) 第5講義室、勉強会

4月24日(土) 講義室

田村家文書

放送大学熟年会

4月2日(金) お花見 4月13日(火) 連句の会 5月11日(火) 設立10周年記念行事

パソコン教室 毎週火曜日予定(第2火曜日を除く)

システム変更

現在、放送大学では平成22年度末までの予定でキャンパスネットワークのシステムの入替を実施しています。主な内容は、①学習センター内のパソコンの入れ替え、②メールシステムをGmailに変更、③ログインIDが学生番号に一本化・ログイン方法の変更④パスワードが4月1日に初期化、⑤既存メールの保存のお願いです。詳細を記した文書は、3月1日より全学生に順次発送されるほか、本学ホームページトップのお知らせ欄にも掲載されています。

なお、これに伴い、3月18日(木)から3月31日(水)の間に、埼玉学習センター情報端末室(10階)と実習室(9階)のパソコンが利用できなくなっておりますが、4月1日より利用可能となりますので、ご了承願います。

宇宙科学研究本部 ISAS 見学に参加して

2月26日、電車を3本乗り換え最後はJR横浜線の淵野辺駅からバスを利用して熟年会のメンバー20名余りと共に宇宙科学研究本部の相模原キャンパスを訪れた。

先ず昼食をキャンパス食堂で取り、その後キャンパス内の売店でフリードリンクの状態のパックされた宇宙食などの宇宙グッズを購入し、楽しい雰囲気の中、当日の目的である宇宙科学研究本部を見学した。

広報担当の方の熱心もった丁寧な説明に導かれて、日本の最先端宇宙科学技術に触れることができた。

何ととっても一番印象に残ったのは、金星探査機「あかつき」の実物を見学できたことだ。埃を取り除いたクリーンルームの中で、今年半ばの打ち上げを目指し、最終試験を行っている「あかつき」は10年以上の年月をかけたプロジェクトで、研究者の方々の熱い期待が伝わってきた。

種子島 宇宙センターでの打ち上げ成功を心から応援したい。

俳句

嫁ぐ日を雛の姿に重ねおり 十詩  
この道の臘梅の香や母の逝り 静霞  
婆たちらのはじける春や自衛術 安代  
大寒や耐えて地を這う仏の座 八重子  
ふくらみし木の芽をつつむ小雪かな 智子  
寒がりの盆の上なる雪うさぎ 光娥  
手に届くほどなる梅の高さかな とく江  
川柳 (つみ草)

川柳

四倉 光  
川柳で 在学十年  
能天気  
アメリカは トヨタたたいて やつ当たり  
GMが こけてアメリカ色をなし  
オバマさん 日本自動車目の敵

編集後記

花だよりの季節となりました。学生新聞は、平成21年3月、放送大学埼玉学習センターに集う学生、同窓生、教職員の情報交換の場として創刊され、2か月に一度の発行で、第6号をもって一年を経過しました。

編集委員は、各サークルから希望者を募り17名が参加しており、その時々々の情報発信ができたのではないかと考えています。

皆さまのご協力に感謝しつつ、更に一層有益な情報をタイムリーに発信していければと思っております。(編集部)

浜離宮 第3回 荒川 良雄

前回は、徳川時代の浜離宮に象が飼われていたことを中心にお話しました。時は移りやがて徳川幕府は瓦解し、明治の御世になりました。

今回は、浜離宮に存在したわが国最初の迎賓館、「延遠館(えんりょうかん)」(遠来の客を引き寄せる宿舎の意)とそこに滞在した賓客(国賓)のことをお話しします。

延遠館の管理所を右



建物の外形は、カタカナのコの字形、開口部および出入口を北向きとしました(東京都赤坂にある迎賓館はU字形をしています)。

王政復古を宣言し、諸外国との外交重視の新政府は、外国貴賓接待に適した場所と宿舎が未整備でしたので、浜離宮にある旧幕府時代に外国人接待のため建築に着手していた建物(通称「石室」)を改築し、外国賓客の宿舎にあてるとし、一八六七(明治二)年五月に竣工しました。

建物の外形は、カタカナのコの字形、開口部および出入口を北向きとしました(東京都赤坂にある迎賓館はU字形をしています)。

建物の外形は、カタカナのコの字形、開口部および出入口を北向きとしました(東京都赤坂にある迎賓館はU字形をしています)。

JAXA 「はやぶさ」 永見洋介

「はやぶさ」6月に帰還予定 宇宙を動力航行で帰還中 「目覚めなさい!起きるのよ!」 「起きなさい!帰るのよ!」遙か彼方の宇宙空間に向け発信された声は届いた。そして翼に受けたエネルギーを使い、精一杯に羽ばたく様に起動した。

「はやぶさ」は小天体惑星(向けて7年前に打ち上げられた惑星探査機(正式名称 工学実験探査機)である。特徴は、行って帰ってくる探査機で世界初のイオンエンジンによる動力航行だということだ。計画当初はネリウスだったが打ち上げ3ヶ月後「いとかわ」へと変更された。

火星に近い軌道で小惑星との並航行は遠日点を3回も通過、二〇〇五年十一月二〇日着地試験収集に成功。燃料漏れ等の不具合もあったが、どうにか回復した。相模原淵野辺ISASに制御指令室があり、格闘中のTV取材でドリンク割りポピタンDの空瓶山積みも報道されるといふハプニングもあった。それ

を見た大正製薬の関係者から2カートン届けられたそう。

オーストラリアのウーメラ砂漠アルコナ地区にカプセルが投下され、サンブルリターン計画の仕上げとなる。ウーメラ砂漠は英ミサイル実験場として、ソーラーカーレースの通過コースでもある。

全長600m薩摩芋状の「いとかわ」の探査では地形図が作られ、帰地地アルコナレジオリニア、ミューゼス、大隈、相模原、内之浦、吉信、などの地域が呼称命名された。

再突入カプセルは経40cm、7Kg、20万Kmで分離、秒速12.2Kmで再突入 空力加熱で1万℃に加熱される。高度10Kmパラシュート開傘。地球や月では地質が変成されていて解らないが、しかし小天体には太陽系が生まれた当時の情報があると期待されている。放送大学の学生も、この研究活動におおいに参画してほしいとのことだ。